

東証プライム 4631

# DIC株式会社

2024年度第3四半期決算説明資料

2024年11月



**DIC株式会社**

# ハイライト

## 3Qの振り返り

### 売上高

**8,077**億円

前年同期比 **+3.3%**

### 営業利益

**340**億円

前年同期比 **+158.5%**

## 通期の見通し

**変更無し**

- パッケージ用インキは、海外ではインフレ圧力の緩和による消費財需要の戻りに応じて出荷数量が増加した
- エレクトロニクスやモビリティに関連する高付加価値製品の出荷が増加した
- エレクトロニクスやモビリティに関連する高付加価値製品の出荷数量が増加し、品目構成が改善したことに加え、値下げ圧力があるなか米州や欧州で印刷インキの販売価格維持に努めた結果、増益
- カラー & ディスプレイは構造改革を進めコスト削減に努めた結果、黒字化
- 8月発表の見通し（営業利益400億円）を据え置いた

# セグメント別 主要製品の四半期出荷数量の前年同期比推移

## パッケージング & グラフィック (パッケージ用インキ、出版用インキ※)

2023年				2024年		
1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
△8%	△10%	△8%	△4%	△1%	+2%	+3%

## カラー & ディスプレイ (顔料製品)

2023年				2024年		
1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
△18%	△17%	△11%	△9%	△4%	+15%	+14%

## ファンクショナルプロダクト (数量をkg単位で計測している製品)

2023年				2024年		
1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
△15%	△10%	△4%	0%	△1%	+5%	△3%

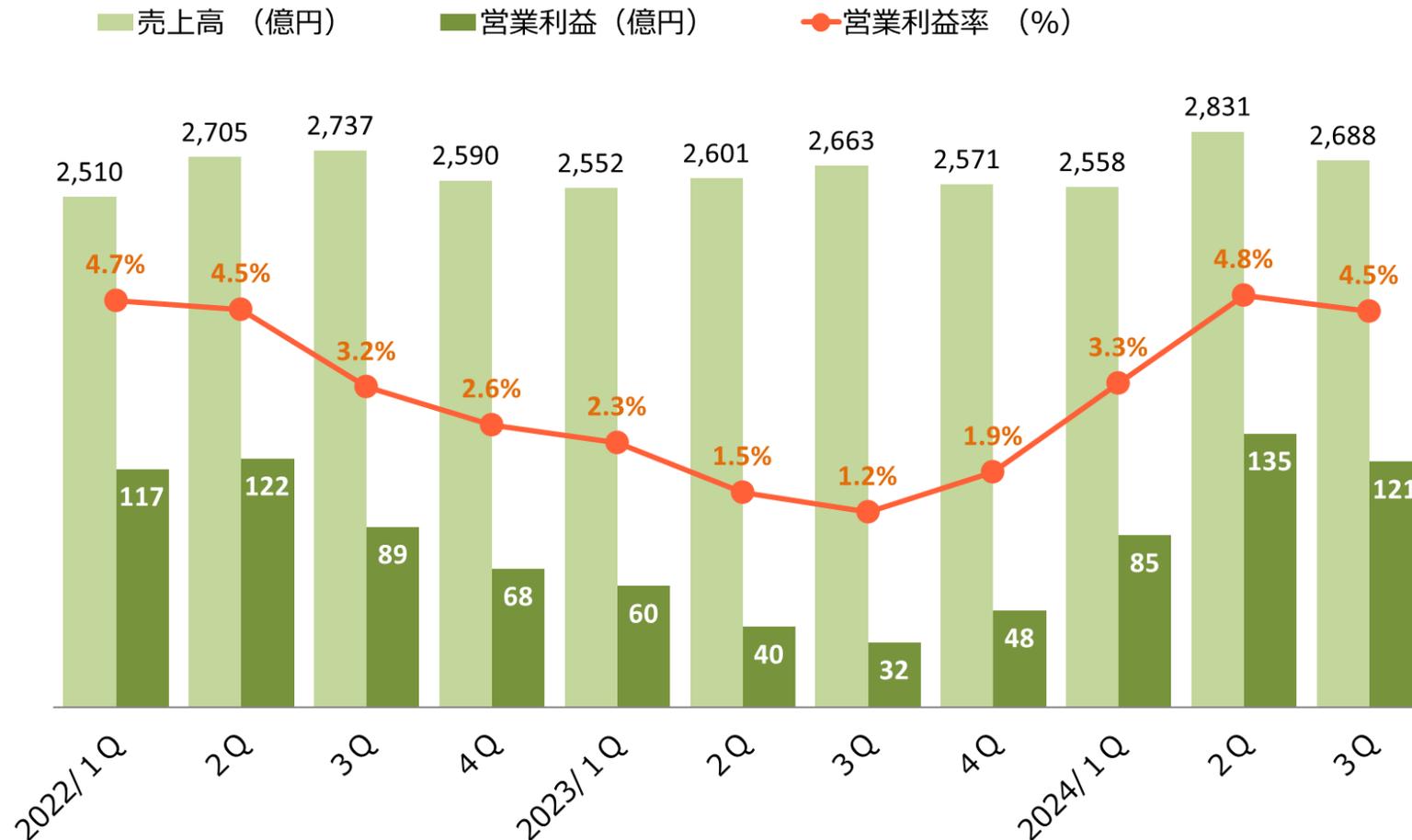
- 米州・欧州では、インフレ圧力の緩和による消費財需要の戻りによりパッケージ用インキの出荷数量が増加した
- アジアでは、中国において7-9月に需要の減速が見られたが、東南アジア・インドでは好調に推移し、全体として印刷インキの出荷数量は増加した
- 日本のパッケージ用インキは、夏期に一時的に需要が増加したが、消費マインドの改善には至らず、引き続き出荷数量が停滞した

※新聞インキを含む

- 顧客需要の本格的な回復は見られないものの、在庫調整が一巡し、塗料用およびプラスチック用顔料を中心に顧客の在庫補充の動きが続いた
- ディスプレイ用顔料は、パネルメーカーの稼働調整により7-9月の出荷が停滞した。11月以降、当社のお荷は増加する見通し
- エポキシ樹脂を中心としたエレクトロニクス関連の製品のお荷が、生成AI等の成長領域の需要にけん引される形で増加した
- 住宅建設インフラ関連の製品や一般工業用途の製品は、中国における需要減少によりお荷が減速した

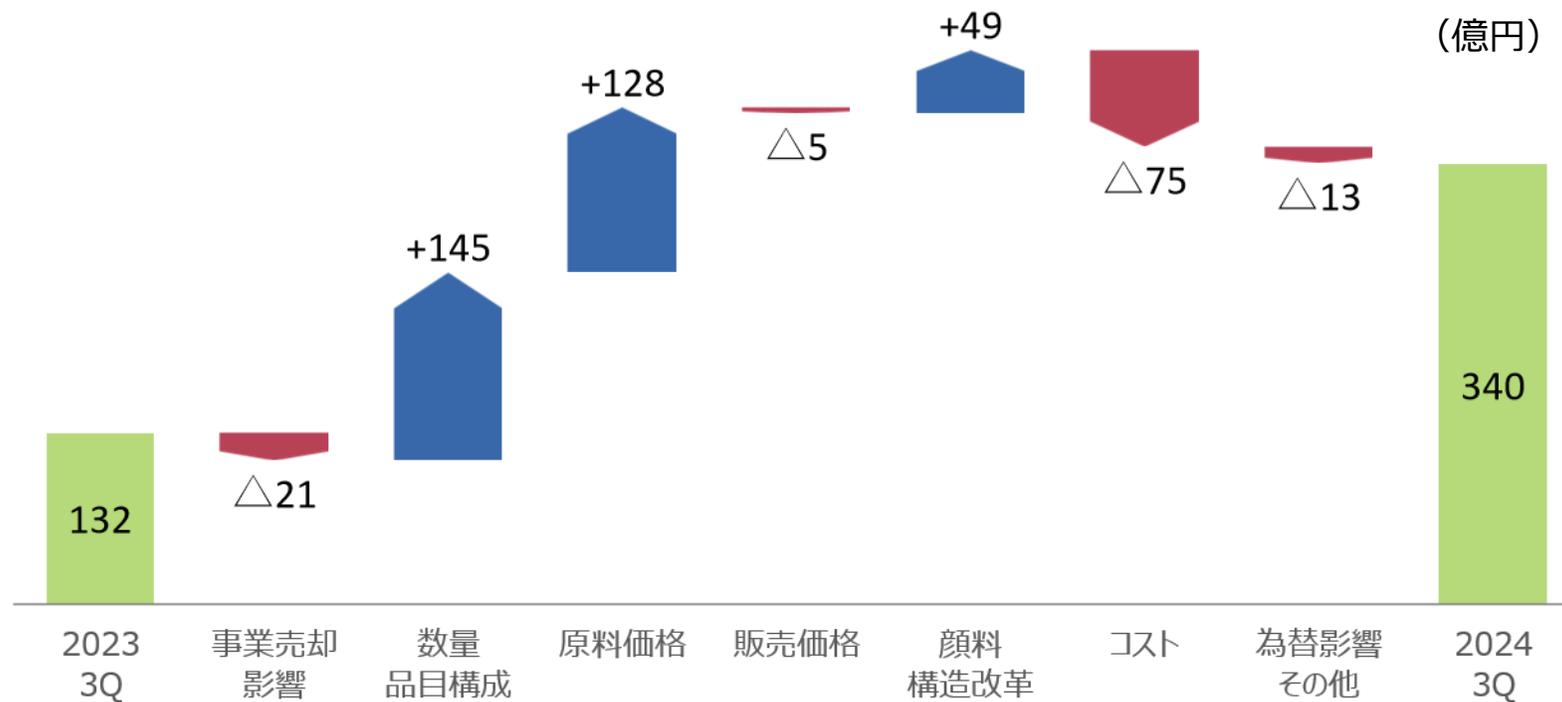
# 四半期業績推移

- 四半期営業利益は2023年第3四半期を底に改善し、安定的に推移している



# 営業利益増減要因

- パッケージ用インキ、顔料、エレクトロニクスやモビリティに関連する高付加価値製品の出荷が増加し、数量品目構成が改善
- 原料価格が前年対比で下落傾向にあるなか、海外の印刷インキを中心に販売価格の維持に努め、増益



# セグメント別業績

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q
<b>パッケージング&amp;グラフィック</b>	4,050	<b>4,283</b>	233	+ 5.8%	+ 2.1%	139	<b>247</b>	108	+ 78.1%	+ 85.1%	3.4%	<b>5.8%</b>
日本	917	<b>953</b>	36	+ 4.0%	+ 4.0%	29	<b>51</b>	22	+ 77.7%	+ 77.7%	3.1%	<b>5.4%</b>
米州・欧州	2,626	<b>2,784</b>	157	+ 6.0%	+ 1.7%	82	<b>153</b>	70	+ 85.5%	+ 100.2%	3.1%	<b>5.5%</b>
アジア他	608	<b>669</b>	61	+ 10.1%	+ 3.6%	28	<b>46</b>	18	+ 64.8%	+ 57.4%	4.5%	<b>6.8%</b>
連結調整	△ 102	△ <b>123</b>	△ 21	-	-	0	△ <b>2</b>	△ 2	-	-	-	-
<b>カラー &amp; ディスプレイ</b>	1,756	<b>1,994</b>	238	+ 13.6%	+ 6.4%	△ 44	<b>9</b>	53	黒字化	黒字化	-	<b>0.5%</b>
日本	243	<b>266</b>	23	+ 9.5%	+ 9.5%	34	<b>42</b>	8	+ 23.5%	+ 23.5%	14.1%	<b>15.9%</b>
海外	1,624	<b>1,847</b>	223	+ 13.7%	+ 5.7%	△ 79	△ <b>32</b>	46	赤字減	赤字減	-	-
連結調整	△ 111	△ <b>119</b>	△ 8	-	-	△ 0	△ <b>1</b>	△ 1	-	-	-	-
<b>ファンクショナルプロダクツ</b>	2,288	<b>2,117</b>	△ 171	△ 7.5%	△ 10.1%	112	<b>159</b>	47	+ 41.8%	+ 36.7%	4.9%	<b>7.5%</b>
日本	1,514	<b>1,333</b>	△ 181	△ 12.0%	△ 12.0%	46	<b>90</b>	44	+ 96.6%	+ 96.6%	3.0%	<b>6.8%</b>
海外	974	<b>1,035</b>	62	+ 6.3%	△ 0.3%	66	<b>69</b>	3	+ 4.8%	△ 2.5%	6.8%	<b>6.7%</b>
連結調整	△ 200	△ <b>252</b>	△ 51	-	-	0	△ <b>0</b>	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 277	△ <b>317</b>	△ 40	-	-	△ 75	△ <b>75</b>	△ 0	-	-	-	-
<b>連結合計</b>	<b>7,816</b>	<b>8,077</b>	260	+ 3.3%	△ 0.6%	<b>132</b>	<b>340</b>	209	+ 158.5%	+ 164.1%	<b>1.7%</b>	<b>4.2%</b>
USD/円	138.81	<b>150.43</b>		+ 8.4%		138.81	<b>150.43</b>		+ 8.4%			
EUR/円	150.37	<b>163.44</b>		+ 8.7%		150.37	<b>163.44</b>		+ 8.7%			

# パッケージング&グラフィック

## 売上高

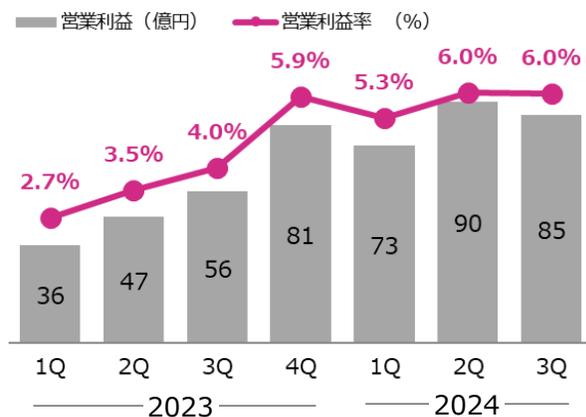
- 日本では物価上昇の影響で消費財の需要が低調となりパッケージ用インキの出荷数量が減少したが、価格対応に努めた結果、増収
- 海外ではパッケージ用インキの出荷が好調に推移し、増収

## 営業利益

- 日本では高付加価値製品であるジェットインキの出荷数量が増加したことに加え、遅れていた印刷インキのコスト増加分の販売価格への転嫁が進み、増益
- 海外では原料価格が下落局面にあるなか、安定した供給やサービスを通じて販売価格の維持に努めたことにより、増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q
パッケージング&グラフィック	4,050	4,283	233	+ 5.8%	+ 2.1%	139	247	108	+ 78.1%	+ 85.1%	3.4%	5.8%
日本	917	953	36	+ 4.0%	+ 4.0%	29	51	22	+ 77.7%	+ 77.7%	3.1%	5.4%
米州・欧州	2,626	2,784	157	+ 6.0%	+ 1.7%	82	153	70	+ 85.5%	+ 100.2%	3.1%	5.5%
アジア他	608	669	61	+ 10.1%	+ 3.6%	28	46	18	+ 64.8%	+ 57.4%	4.5%	6.8%
連結調整	△ 102	△ 123	△ 21	-	-	0	△ 2	△ 2	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

製品	増減比	説明
パッケージ用インキ*	+ 4%	海外での出荷数量増加により、増収
出版用インキ*	△6%	アジアでは顧客開拓により増収、その他の地域は減収となった
ジェットインキ	+ 30%	顧客の在庫調整が終了し、需要が回復した
ポリスチレン	+ 2%	食品価格の値上がりにより食品包装用の需要が減少したが、価格改定により増収
多層フィルム	△2%	食品価格の値上がりにより食品包装用の需要が減少

\*現地通貨ベース増減比

# カラー&ディスプレイ

## 売上高

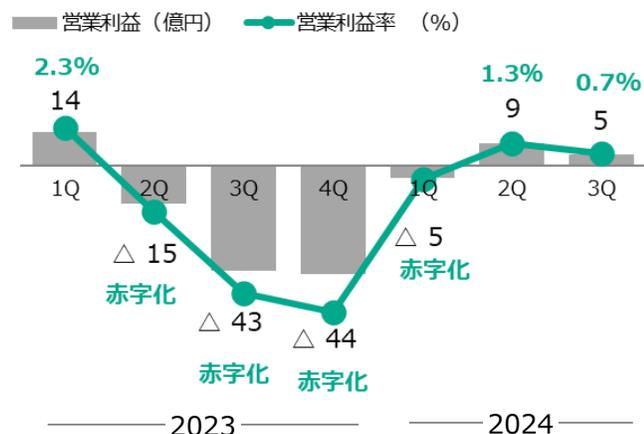
- 在庫調整が一巡し、塗料用およびプラスチック用顔料を中心に顧客の在庫補充の動きが続いたことにより、増収

## 営業利益

- 出荷数量の増加に加え、構造改革の推進によりコスト削減に努めた結果、黒字化

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2023 3Q	2024 3Q
カラー&ディスプレイ	1,756	1,994	238	+ 13.6%	+ 6.4%	△ 44	9	53	黒字化	黒字化	-	0.5%
日本	243	266	23	+ 9.5%	+ 9.5%	34	42	8	+ 23.5%	+ 23.5%	14.1%	15.9%
海外	1,624	1,847	223	+ 13.7%	+ 5.7%	△ 79	△ 32	46	赤字減	赤字減	-	-
連結調整	△ 111	△ 119	△ 8	-	-	△ 0	△ 1	△ 1	-	-	-	-

### 四半期営業利益/営業利益率



### 主要製品の売上高推移

製品	増減比*	説明
顔料 塗料用	+ 11%	顧客需要は本格的に戻っていないが、昨年の在庫調整の反動により増収
プラスチック用	+ 11%	顧客需要は本格的に戻っていないが、昨年の在庫調整の反動により増収
インキ用	+ 7%	パッケージ用インキ向けが好調に推移した
化粧品用	△ 3%	顧客の在庫調整の動きが強まり、減収
ディスプレイ用	+ 1%	7-9月に出荷が停滞したが、年間を通して底堅く推移
スペシャリティ用	△ 5%	農業向けの在庫調整が続き、減収

\*現地通貨ベース増減比

# ファンクショナルプロダクツ

## 売上高

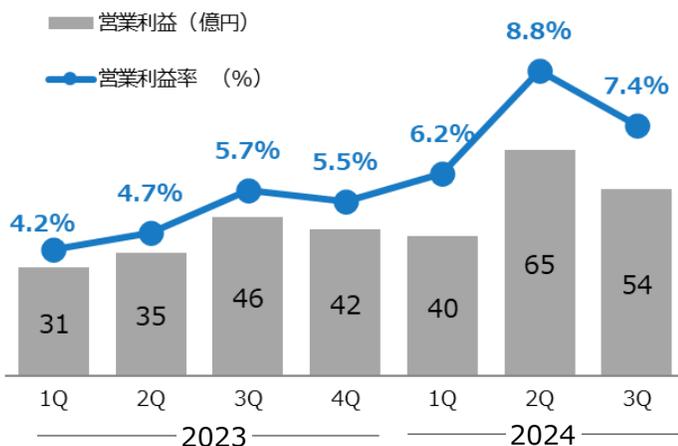
- ・ 星光PMCの売却等の事業撤退の影響を除外した場合の売上高は7.4%の増収となった
- ・ エレクトロニクスやモビリティに関連する高付加価値製品の出荷数量が増加した

## 営業利益

- ・ エレクトロニクスやモビリティに関連した高付加価値製品の出荷が増加し品目構成が改善したことにより、増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨ベース増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	現地通貨ベース増減比	2023 3Q	2024 3Q
<b>ファンクショナルプロダクツ</b>	2,288	<b>2,117</b>	△ 171	△ 7.5%	△ 10.1%	112	<b>159</b>	47	+ 41.8%	+ 36.7%	4.9%	<b>7.5%</b>
日本	1,514	<b>1,333</b>	△ 181	△ 12.0%	△ 12.0%	46	<b>90</b>	44	+ 96.6%	+ 96.6%	3.0%	<b>6.8%</b>
海外	974	<b>1,035</b>	62	+ 6.3%	△ 0.3%	66	<b>69</b>	3	+ 4.8%	△ 2.5%	6.8%	<b>6.7%</b>
連結調整	△ 200	<b>△ 252</b>	△ 51	-	-	0	<b>△ 0</b>	△ 1	-	-	-	<b>-</b>

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

製品名	増減比	製品名	増減比
エポキシ樹脂	+ 4%	PPSコンパウンド	+ 6%
工業用テープ	+ 40%	アクリル樹脂	0%
UV硬化型樹脂	+ 9%	ウレタン樹脂	+ 6%
		水性樹脂	+ 10%
		ポリエステル樹脂	+ 8%
		中空糸膜モジュール	+ 15%

エポキシ樹脂は、生成AIサーバー、PC、スマートフォン関連の高付加価値製品の出荷が好調となった。工業用テープは、スマートフォン等のモバイル機器向けの需要を着実に取り込み増収。モビリティ関連の製品は、PPSコンパウンド、水性樹脂、ウレタン樹脂などの出荷が堅調だった。アクリル樹脂は中国における需要の低迷により出荷が伸び悩んだ

## ファンクショナルプロダクツ 補足資料

- 星光PMC等の事業撤退影響を補正した場合の業績

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	2023 3Q	2024 3Q
ファンクショナルプロダクツ	2,288	2,117	△ 171	△ 7.5%	112	159	47	+ 41.8%	4.9%	7.5%
撤退した事業	317				21					
補正後 ファンクショナルプロダクツ	1,971	2,117	146	+ 7.4%	91	159	68	+ 74.4%	4.6%	7.5%

- ファンクショナルプロダクツに含まれているケミ트로ニクス事業本部の業績

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	2023 3Q	2024 3Q	増減	増減比	2023 3Q	2024 3Q
ケミ트로ニクス事業本部	393	447	54	+ 13.9%	46	62	16	+ 34.9%	11.7%	13.9%

主な製品：エポキシ樹脂等のパッケージ基板・プリント基板向けの熱硬化性樹脂、工業用テープ、UV硬化型樹脂、フォトレジスト用樹脂・化合物、界面活性剤

# 連結損益計算書

(億円)	2023 3Q	2024 3Q	増 減	増減比	現地通貨ベース 増減比
<b>売上高</b>	<b>7,816</b>	<b>8,077</b>	<b>260</b>	<b>+ 3.3%</b>	<b>△0.6%</b>
売上原価	△ 6,400	△ 6,377	23		
販売費及び一般管理費	△ 1,285	△ 1,360	△ 75		
<b>営業利益</b>	<b>132</b>	<b>340</b>	<b>209</b>	<b>+ 158.5%</b>	<b>+ 164.1%</b>
<b>営業利益率</b>	<b>1.7%</b>	<b>4.2%</b>	-		
金融収支	△ 40	△ 40	0		
持分法投資損益	18	22	5		
為替差損益	△ 11	△ 39	△ 28		
その他	△ 6	△ 8	△ 2		
<b>経常利益</b>	<b>91</b>	<b>276</b>	<b>184</b>	<b>+ 201.6%</b>	
特別利益	19	49	29		
特別損失	△ 41	△ 103	△ 62		
税前利益	70	221	151		
法人税等	△ 91	△ 107	△ 16		
四半期純利益	△ 21	114	135		
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 7	△ 8	△ 1		
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>△ 28</b>	<b>106</b>	<b>134</b>	<b>黒字化</b>	
<b>EBITDA*</b>	<b>493</b>	<b>651</b>	<b>157</b>	<b>+ 31.9%</b>	

特別損益の内訳	2023 3Q	2024 3Q
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	10	38
関係会社株式及び出資金売却益	-	9
投資有価証券売却益	6	1
受取保険金	3	-
<b>特別損失</b>		
関係会社株式及び出資金売却損	-	△ 45
リストラ関連退職損失	△ 15	△ 35
固定資産処分損	△ 16	△ 21
減損損失	△ 10	△ 2

## ■ 平均レート

	2023 3Q	2024 3Q
USD/円	138.81	150.43
EUR/円	150.37	163.44

\*EBITDA：親会社株主に帰属する四半期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

# 財務体質

(億円)	2023 期末	2024 3Q末	増減
ネット有利子負債	4,414	4,362	△ 52
自己資本	3,639	3,656	17
ネットD/Eレシオ *1	1.21倍	1.19倍	
自己資本比率	29.2%	30.5%	
1株当たり純資産 (円)	3,844.70	3,861.19	

\*1 ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

## ■ 期末レート

	2023 期末	2024 3Q末
USD/円	141.32	141.71

# 通期の業績見通し

- 為替レートの見通しを変更。売上高と利益は、8月発表の見通しを据え置いた

(億円)	2023	2024 見通し	増減比	前回見通し
売上高	10,387	11,000	+ 5.9%	11,000
営業利益	179	400	+ 122.9%	400
営業利益率	1.7%	3.6%	-	3.6%
経常利益	92	350	+ 279.8%	350
親会社株主に帰属する当期純利益	△399	160	黒字化	160
1株当たり純利益 (円)	△421.06	168.99	-	168.99
EBITDA*1	308	930	+ 201.7%	930
設備投資・投融資	733	518	△29.3%	586
減価償却費・のれん償却額	531	552	+ 4.0%	552
平均レート				
USD/円	140.51	148.00	+ 5.3%	156.00
EUR/円	151.98	160.00	+ 5.3%	169.00

	2023	2024 見通し
ROIC*2	1.5%	3.4%
ネットD/Eレシオ *3	1.21倍	1.13倍
年間配当/株 (円)	80.0	100.0
配当性向	-	59.2%

\*2ROIC：営業利益×(1-実効税率28%) / (ネット有利子負債+純資産)

\*3ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債/自己資本

\*1EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益+法人税等合計+支払利息-受取利息+減価償却費+のれん償却額

# 通期のセグメント別業績見通し

- 為替レートの見通しを変更。売上高と利益は、8月発表の見通しを据え置いた

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し
<b>パッケージング&amp;グラフィック</b>	5,419	<b>5,815</b>	396	+ 7.3%	220	<b>309</b>	89	+ 40.5%	4.1%	<b>5.3%</b>
日本	1,240	<b>1,312</b>	72	+ 5.8%	46	<b>62</b>	16	+ 34.3%	3.7%	<b>4.7%</b>
米州・欧州	3,490	<b>3,709</b>	219	+ 6.3%	131	<b>183</b>	52	+ 39.7%	3.8%	<b>4.9%</b>
アジア他	825	<b>951</b>	126	+ 15.3%	42	<b>63</b>	22	+ 52.2%	5.1%	<b>6.7%</b>
連結調整	△ 135	△ <b>157</b>	△ 22	-	1	<b>0</b>	△ 1	-	-	-
<b>カラー&amp;ディスプレイ</b>	2,273	<b>2,682</b>	409	+ 18.0%	△ 89	<b>1</b>	90	黒字化	-	<b>0.0%</b>
日本	320	<b>358</b>	37	+ 11.6%	41	<b>64</b>	23	+ 56.3%	12.8%	<b>17.9%</b>
海外	2,095	<b>2,494</b>	400	+ 19.1%	△ 130	△ <b>63</b>	67	赤字減	-	-
連結調整	△ 142	△ <b>170</b>	△ 28	-	0	<b>0</b>	△ 0	-	-	-
<b>ファンクショナルプロダクツ</b>	3,059	<b>2,931</b>	△ 128	△ 4.2%	154	<b>195</b>	41	+ 26.2%	5.0%	<b>6.7%</b>
日本	2,029	<b>1,807</b>	△ 223	△ 11.0%	70	<b>107</b>	37	+ 53.6%	3.4%	<b>5.9%</b>
海外	1,302	<b>1,409</b>	107	+ 8.2%	85	<b>88</b>	3	+ 4.0%	6.5%	<b>6.3%</b>
連結調整	△ 272	△ <b>285</b>	△ 12	-	0	<b>0</b>	△ 0	-	-	-
その他、全社・消去	△ 364	△ <b>428</b>	△ 64	-	△ 106	△ <b>104</b>	1	-	-	-
<b>連結合計</b>	<b>10,387</b>	<b>11,000</b>	613	+ 5.9%	<b>179</b>	<b>400</b>	221	+ 122.9%	<b>1.7%</b>	<b>3.6%</b>
USD/円	140.51	<b>148.00</b>		+ 5.3%	140.51	<b>148.00</b>		+ 5.3%		
EUR/円	151.98	<b>160.00</b>		+ 5.3%	151.98	<b>160.00</b>		+ 5.3%		

# ファンクショナルプロダクツ 補足資料

■ 8月発表の見通しから変更無し

● 星光PMC等の事業撤退影響を補正した場合の業績

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し
ファンクショナルプロダクツ	3,059	2,931	△ 128	△ 4.2%	154	195	41	+ 26.2%	5.0%	6.7%
撤退した事業	404				28					
補正後 ファンクショナルプロダクツ	2,655	2,931	277	+ 10.4%	127	195	68	+ 54.0%	4.8%	6.7%

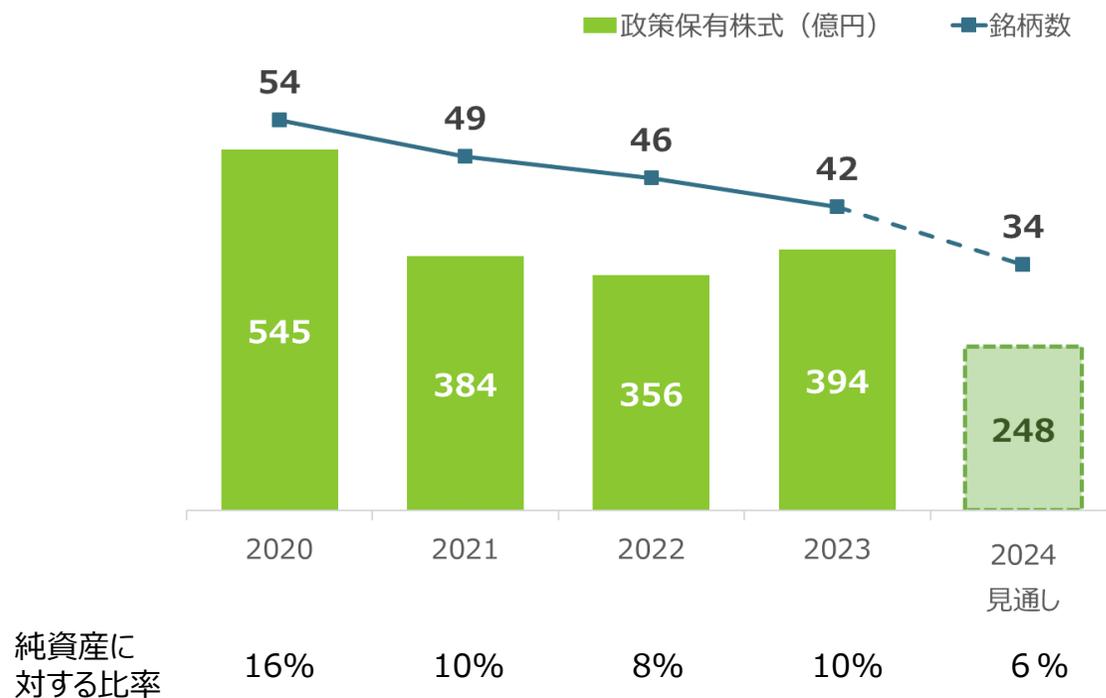
● ファンクショナルプロダクツに含まれているケミトロニクス事業本部の業績

生成AI関連の需要を取り込み、エポキシ樹脂が伸長。見直し後の長期経営計画で設定した2025年度営業利益計画80億円を前倒しで達成する見通し

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率	
	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し	増減	増減比	2023	2024 見通し
ケミトロニクス事業本部	533	614	81	+ 15.2%	60	80	20	+ 32.4%	11.3%	13.0%

## 企業価値向上に向けた取り組み — 政策保有株式の縮減

- 毎年、取締役会において保有意義を検証し、継続的に縮減に努めている
- 2026年度までに純資産に対する政策保有株式の比率（時価総額）を4%以下とすることを目標に削減に取り組む



- ✓ 2024年度3Qまでに3銘柄削減、68億円分の政策保有株式を売却
- ✓ **2024年度末までに8銘柄削減、146億円分の政策保有株式を売却予定**
- ✓ 引き続き、時価総額ベースで比率を4%以下にすることを目標に取り組む

※政策保有株式には、みなし保有株式を含む

※非上場株式は含めていない

※2024年度の売却額と2024年度の見通し残高は2023年末時価を使い計算している

## その他の主なトピックス (2024年8月～11月)

ニュースリリース  
<https://www.dic-global.com/ja/news/2024/> 

8月

伊Sapici社の超低フリーモノマー（ULM）ポリイソシアネート「POLURGREEN™シリーズ」の日本市場で取り扱い開始  
 —欧州基準に対応した安全で高品質な環境対応製品を日本市場に提供—

8月

「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に初選出  
 —温室効果ガス削減への貢献に優れた企業350社を英Financial Times誌および独Statista社が選定—

8月

価値共創委員会による「美術館運営」に関する助言並びにそれに対する当社取締役会の協議内容と今後の対応についての中間報告

9月

DIC川村記念美術館休館開始予定を2025年3月下旬からに延期することを発表

10月

2024年9月 社外取締役スモールミーティングを開催 IR Library その他のイベント資料 「社外取締役と株主（機関投資家）との対話」 

11月

建築内装材、化粧板等の製造・販売を行うDICデコール株式会社の株式を2025年4月1日に譲渡することを決定

11月

エフピコと、マテリアルリサイクルによる色柄付き発泡食品トレーの水平リサイクルを実現。ポリスチレンの溶解分離リサイクル設備を11月より本格稼働開始

# 事業セグメントと主要製品

2023年度実績数値

	パッケージング&グラフィック	カラー&ディスプレイ	ファンクショナルプロダクツ
提供価値	<p>売上高比率 売上高 営業利益 営業利益率</p> <p> 5,419億円 220億円 4.1%</p> <p>包装材料を通じて社会や暮らしに「安全・安心」を提供する</p>	<p>売上高比率 売上高 営業利益 営業利益率</p> <p> 2,273億円 △89億円 -</p> <p>表示材料を通じて社会や暮らしに「彩り」を提供する</p>	<p>売上高比率 売上高 営業利益 営業利益率</p> <p> 3,059億円 154億円 5.0%</p> <p>機能材料を通じて社会や暮らしに「快適」を提供する</p>
	主要製品	<p>パッケージ用インキ</p> <p>フィルム インキ 接着剤 フィルム</p> <p>包装材料 ←ポリスチレン ↓多層フィルム</p> <p>接着剤</p> <p>ジェットインキ</p> <p>屋外看板用途</p> <p>バナー用途</p>	<p>ディスプレイ用顔料</p> <p>化粧品用顔料</p> <p>スペシャリティ用顔料</p> <p>農業用途</p> <p>建材用途</p> <p>塗料用顔料</p> <p>プラスチック用顔料</p> <p>インキ用顔料</p>

# セグメント別四半期業績推移 (参考)

(億円)	売上高							営業利益						
	2023 1Q	2023 2Q	2023 3Q	2023 4Q	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q	2023 1Q	2023 2Q	2023 3Q	2023 4Q	2024 1Q	2024 2Q	2024 3Q
<b>パッケージング&amp;グラフィック</b>	1,315	1,350	1,384	1,369	1,374	1,490	<b>1,419</b>	36	47	56	81	73	90	<b>85</b>
日本	304	311	303	322	297	335	<b>322</b>	5	12	12	17	15	22	<b>15</b>
米州・欧州	862	873	891	864	904	966	<b>913</b>	26	29	27	49	46	53	<b>54</b>
アジア他	190	199	219	217	212	231	<b>226</b>	7	7	14	14	14	16	<b>16</b>
連結調整	△ 40	△ 33	△ 29	△ 33	△ 39	△ 42	△ 42	△ 1	△ 1	2	1	△ 2	△ 1	<b>1</b>
<b>カラー&amp;ディスプレイ</b>	605	574	577	517	635	708	<b>651</b>	14	△ 15	△ 43	△ 44	△ 5	9	<b>5</b>
日本	81	83	79	77	74	95	<b>96</b>	10	14	10	7	10	17	<b>15</b>
海外	555	533	536	471	595	655	<b>597</b>	4	△ 29	△ 53	△ 51	△ 14	△ 8	△ 11
連結調整	△ 31	△ 42	△ 38	△ 31	△ 35	△ 42	△ 42	0	0	△ 0	0	△ 1	△ 0	<b>1</b>
<b>ファンクショナルプロダクト</b>	734	759	794	772	651	740	<b>725</b>	31	35	46	42	40	65	<b>54</b>
日本	500	508	506	515	417	461	<b>455</b>	11	13	21	24	24	39	<b>28</b>
海外	298	319	357	329	310	366	<b>359</b>	19	21	26	19	17	26	<b>26</b>
連結調整	△ 64	△ 68	△ 69	△ 72	△ 76	△ 88	△ 88	0	1	△ 1	△ 0	△ 0	△ 0	<b>0</b>
その他、全社・消去	△ 102	△ 83	△ 92	△ 87	△ 102	△ 107	△ 108	△ 21	△ 27	△ 27	△ 31	△ 24	△ 29	△ 22
<b>連結合計</b>	<b>2,552</b>	<b>2,601</b>	<b>2,663</b>	<b>2,571</b>	<b>2,558</b>	<b>2,831</b>	<b>2,688</b>	<b>60</b>	<b>40</b>	<b>32</b>	<b>48</b>	<b>85</b>	<b>135</b>	<b>121</b>

## 連結貸借対照表 (参考)

(億円)	2023 期末	2024 3Q末	増 減
流動資産	6,202	5,981	△ 220
有形固定資産	3,739	3,514	△ 225
無形固定資産	689	660	△ 29
投資その他の資産	1,819	1,820	1
<b>資産合計</b>	<b>12,449</b>	<b>11,975</b>	<b>△ 474</b>
流動負債	3,487	3,236	△ 252
固定負債	4,969	4,897	△ 72
<b>負債合計</b>	<b>8,456</b>	<b>8,133</b>	<b>△ 324</b>
株主資本	3,625	3,656	31
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	14 (126)	△ 0 (120)	△ 15 (△ 6)
非支配株主持分	353	186	△ 167
<b>純資産合計</b>	<b>3,993</b>	<b>3,842</b>	<b>△ 150</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,449</b>	<b>11,975</b>	<b>△ 474</b>
有利子負債残高	5,290	4,949	△ 340
現預金残高	875	587	△ 288
ネット有利子負債	4,414	4,362	△ 52

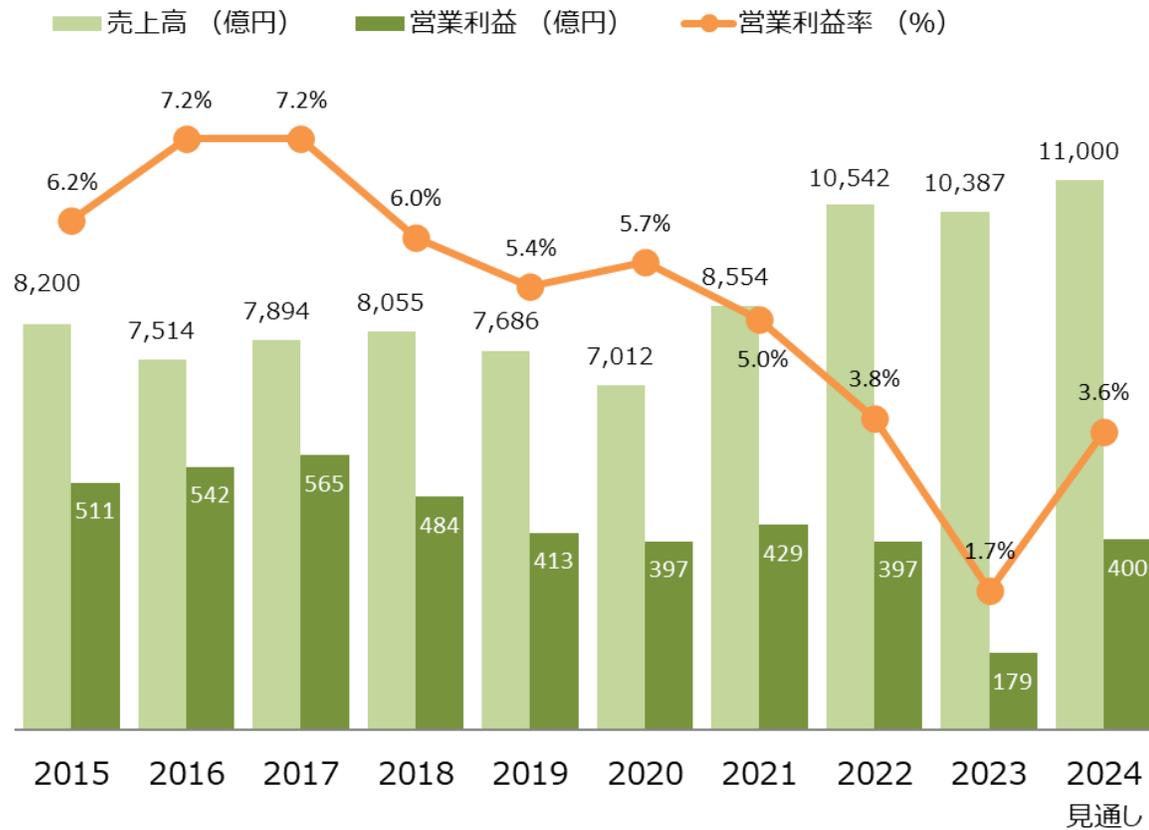
## 連結キャッシュ・フロー計算書（参考）

(億円)	2023 3Q	2024 3Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	401	301	△ 100
投資キャッシュ・フロー	△ 599	△ 192	406
財務キャッシュ・フロー	347	△ 429	△ 776
現金及び現金同等物の期末残高	826	556	△ 271
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 198</b>	<b>109</b>	<b>307</b>
運転資本の増減額	211	△ 248	△ 459
設備投資・投融資	598	355	△ 243
減価償却費・のれん償却額	390	398	7

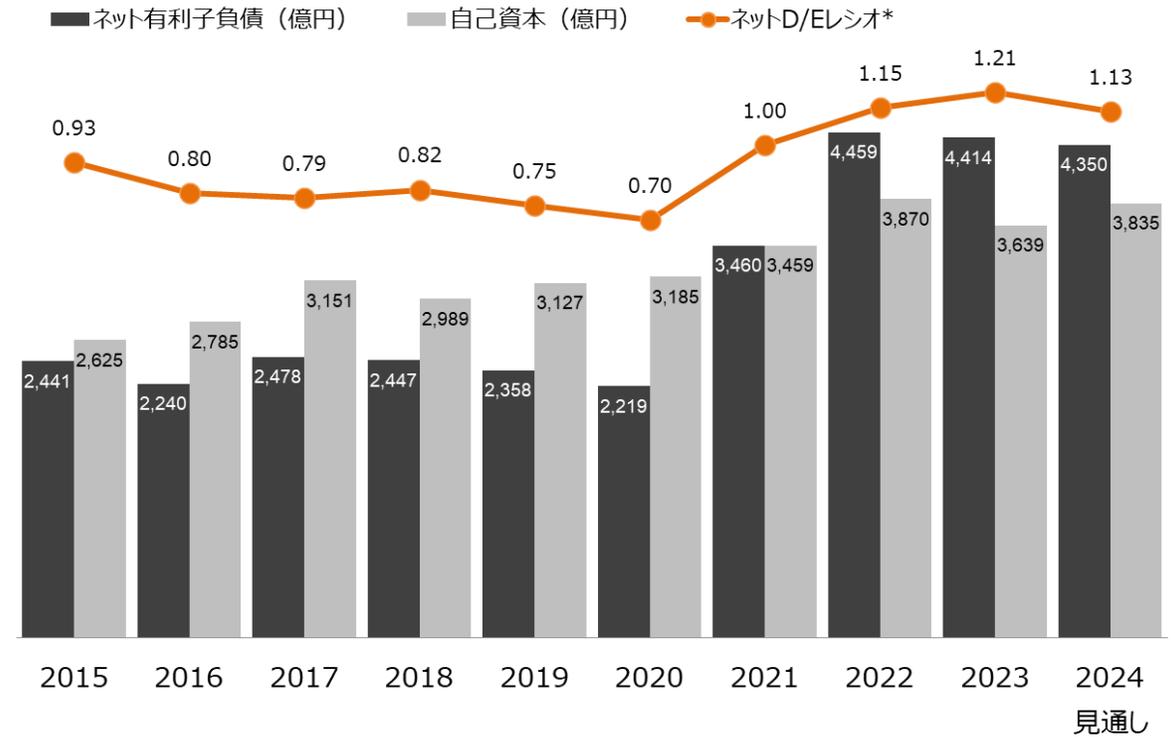
注) 連結キャッシュ・フロー計算書は、レビュー対象外のため参考情報です。

# 業績の推移 (参考)

## 業績



## 財務体質

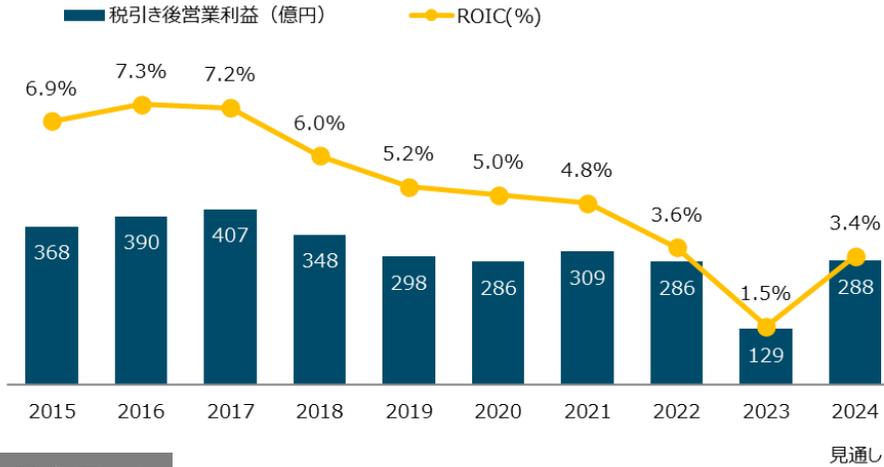


\* ネットD/Eレシオ： ネット有利子負債／自己資本

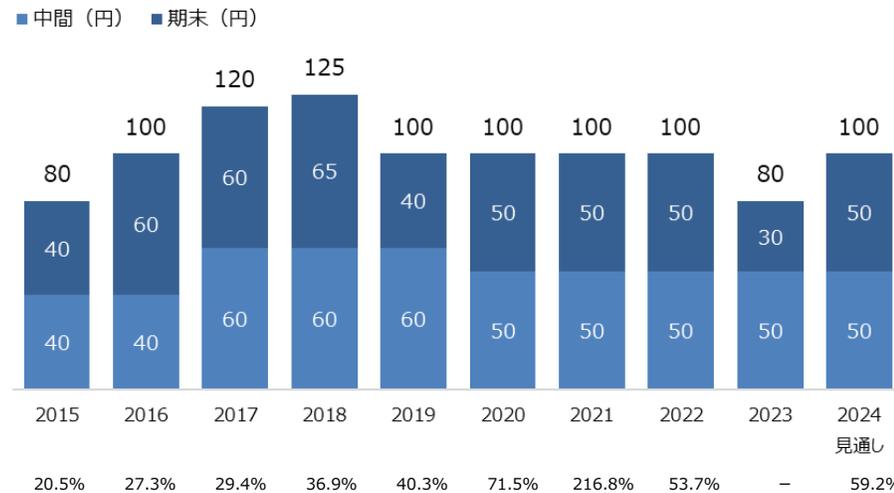
# 業績の推移 (参考)

## ROIC\*

\*ROIC : 営業利益 × (1 - 実効税率28%) / (ネット有利子負債 + 純資産)



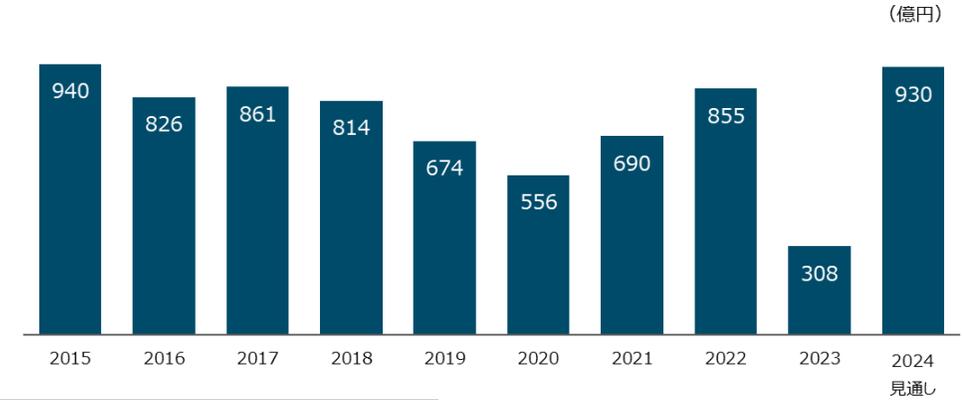
## 株主還元\*



\* 株式併合の影響を調整しています

## EBITDA\*

\*EBITDA : 親会社株主に帰属する当期純利益 + 法人税等合計 + 支払利息 - 受取利息 + 減価償却費 + のれん償却額



## 設備投資・投融資・営業キャッシュフロー



## 本資料の前提について

【為替レート】	2023				2024			見通し
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	通期
USD/円 平均レート	133.02	135.88	138.81	140.51	147.58	152.13	150.43	148.00
USD/円 期末レート	132.98	144.68	149.17	141.32	151.36	160.95	141.71	148.00

【原料】	2023				2024			見通し
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
原油 (WTI) ドル/バレル	76.10	73.80	82.30	78.30	77.00	80.60	75.10	70前半
国産ナフサ 円/kl	66,500	67,500	63,600	72,800	72,500	79,000	76,900	73,000

### 【決算期】

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。当期は、2024年1月1日から9月30日までの9ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

## <予想に関する注意事項>

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。  
業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、  
実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、  
当社は責任を負うものではありません。



Color & Comfort



DIC Corporation